

## 東通原子力発電所に新しい仲間が加わりました

東北電力では、平成25年度の新入社員として、221名を採用し、うち8名が東通原子力発電所に配属となりました。

現在は、発電所業務に必要な基礎知識や技能を身につけるため、様々な教育・訓練を受講し、電力社員としての第一歩を踏み出しております。

皆さまからの温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



発電所の受入式の様子

### 新入社員の抱負



発電管理課  
 かい ゆうき  
 葛西 裕規  
 (おつ市出身)

身近に感じていた東通原子力発電所で働くことができ、やる気に満ち溢れています。必要な知識をしっかりと身につけ、業務に活かしていきます。



### 先輩社員からの一言

#### 地域とのふれあいを大切に

東通原子力発電所は、地域の方々との触れ合いを大切にしています。昨年初めて参加したよさこい祭りでは、温かいご声援と励ましの言葉を多数いただきました。新入社員の皆さんも一緒になって地域行事へ参加し、さらに親しまれる発電所を目指しましょう。



発電管理課  
 やまもとしょうへい  
 山本 翔平  
 入社2年目



発電管理課  
 さかぐち やまと  
 坂口 大和  
 (おつ市出身)

東通村は、自然豊かな環境に恵まれ、ゆっくりとした時の流れを感じます。平日は、仕事を一生懸命頑張り、休日は、スポーツや釣りを楽しみたいです。



発電管理課  
 つるしだて こう  
 漆館 隼  
 (十和田市出身)

東通村は、尻屋崎や寒立馬、能舞など、たくさん見所があります。地域行事へ参加し、地域の方々との触れ合いを大切にしていきます。

発電所の安全を支えるため、一日も早く仕事を覚え、独り立ちできるよう頑張ります!

## 冬季訓練を実施しました

東通原子力発電所では、昨年に引き続き、厳冬期である2～3月に冬季訓練を実施しました。訓練では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ実施してきた様々な安全対策のうち、屋外で実施する対策について、冬季特有の厳しい気象条件下においても実効的に運用できることを確認しました。

今後も冬季や夜間・休日等、様々な状況を想定した訓練を繰り返し実施し、安全対策のさらなる充実につなげていきます。

### 【主な訓練項目】

#### ●高放射線量下での放射線測定訓練

大気中に放出された放射性物質が作業環境に及ぼす影響を測定する訓練



軽油タンク周辺の放射線を測定

#### ●消防車による注水訓練

電源機能等の喪失時に、消防車を用いて原子炉や使用済燃料プールに注水する訓練



防火水槽からの取水

#### ●代替海水ポンプ設置訓練

海水ポンプが被水により故障し、復旧困難な場合に、原子炉の除熱機能を確保する「代替海水ポンプ」を設置する訓練



代替海水ポンプ(送水車)からホースを敷設

#### ●水源確保訓練

原子炉や使用済燃料プールへの注水に必要な水源を長期的に確保するため、ろ過水タンクや河川等から取水する訓練



敷地内を流れる小老部川を一部せきとめて取水

### ～その他訓練項目～

- 「電源確保訓練」・・・大容量電源装置や電源車の接続・受電訓練
- 「燃料確保訓練」・・・大容量電源装置や電源車、消防車を連続稼働させるために必要な給油訓練
- 「がれき撤去訓練」・・・ホイールローダー等で電源車や消防車等の移動ルートを確保する訓練 など